

このたびは、SANWA 2.4GHz RX-461をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この取扱説明書は、本製品を安全にご使用いただくために、取扱いに関する手順、注意事項について説明しています。
本製品の性能を充分発揮させるために、ご使用になる前に本書をよくお読みになり、正しくお取扱いいただくようお願い
申し上げます。なお本書はお読みになった後も、いつでも読めるように大切に保管してください。



注意 安全に使用していただくための注意事項

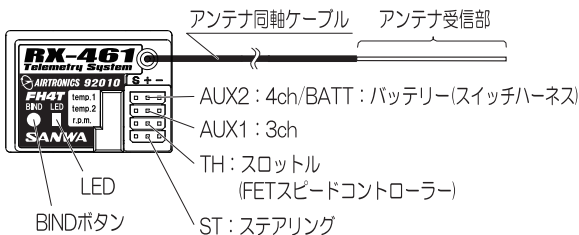
- RX-461(2.4GHz帯スペクトラム拡散方式レシーバー)について、本製品はSANWA MT-4専用です。その他のAM/FM/2.4GHzプロポには使用できません。
- SHR、SSRモードではアナログサーボは動作しませんのでご注意ください。
誤ってSHR、SSRモードでアナログサーボを使用すると、正常に動作せずサーボが壊れますので、絶対にSHR、SSRモードでアナログサーボを使用しないでください。
デジタルサーボ(SRGシリーズ、Digital ERGシリーズ)やSV-08、HV-10、HV-12の場合はNOR、SHRモードのどちらでも動作します。
SHR、SSRモードではBL-RACER、BL-FORCE、F2000、F2200、F3000、F3300、SBL-01/02/03CRは動作しません。必ずNORモードでご使用ください。
- 2.4GHz帯はラジオコントロール専用の周波数帯ではありません。この周波数帯はISM(産業、科学、医療)バンドと共有されているので、都市部では電子レンジ、無線LAN、デジタルコードレス電話、オーディオ機器、ゲーム機や携帯電話のBluetooth、VICSなどの近距離通信の影響を受ける可能性があります。またアマチュア無線、移動識別用構内無線にも使用されているため、これらの影響に注意をして使用してください。
なお、既存の無線局に有害な電波干渉を与えた場合は、速やかに電波の発射を停止し、干渉回避対策をおこなってください。
- RCサーキット等では2.4GHzシステムに影響を与える可能性のある機器の使用を最小限にし、必ず事前に安全性の確認をおこなってください。また、施設管理者の指示に従ってください。
- 建物や鉄塔などの後ろを走行(航)させたときのように電波の到達方向を遮へいすると、操縦レスポンスの低下や操縦不能になる可能性があります。常に目視で確認出来る範囲で走行(航)してください。
- 日本国内では、技術適合証明試験を受け、認証番号を記載した技術適合証明ラベルが貼られている送信機やモジュールが使用できます。技術適合証明ラベルを剥がしたり汚したりしないでください。
- 海外からの輸入品等の場合で、技術適合証明ラベルが貼られていない送信機やモジュールを日本国内で使用することはできません。電波法違反になる場合があります。
- (財)日本ラジオコン電波安全協会では、ラジオコントロールに使用する電波を安全に使用していくための啓発をおこなっています。同協会の名称の入った技術適合証明ラベルが貼られている送信機やモジュールの使用を推奨します。



※技術適合証明ラベル(例)

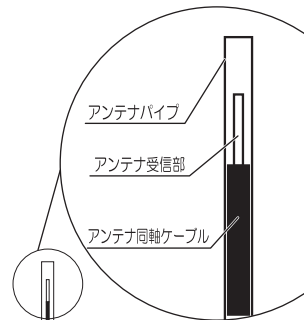
2.4GHz

各部の名称とアンテナの取扱いについて

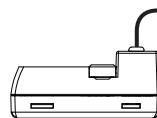


受信機LEDの状態

電波を受信している状態	青点灯
電波を受信できない状態	—
BIND(バインド)設定中	青点滅、青高速点滅
フェールセーフ作動	—
フェールセーフ作動後に電波を受信できない状態	—
回転センサーがONの状態	緑点灯



- 受信機とアンテナが搭載される場所により、受信距離が異なります。
- 右図のようにアンテナ受信部(先端から約3cm)を保護するために、必ずアンテナパイプにアンテナを入れて、先端がアンテナパイプの外部に出ないようにしてください。
- アンテナ受信部は絶対に、折り曲げないでください。また、アンテナ同軸ケーブルを無理に折り曲げないでください。
- 同軸ケーブルを無理に引っ張らないでください。受信機内部の破損の原因となります。



2.4GHz

RX-461について

- RX-461はMT-4専用のNOR/SHR/SSRモードに対応した受信機です。SSRモードとSRGサーボを使用することでSHRよりさらにレスポンスアップします。SSRモードに設定されている状態では、SRGサーボ以外は動作しません。(SRGサーボはSSRモード/SHRモード/NORモードに対応しています。)
- Digital ERGシリーズ、SV-08、HV-10、HV-12は必ずSHRモードで設定してください。
- ※SHRとSSRのモードを切替えた際に、EPAの設定が変わる場合がありますので、再度EPAの設定をおこなってください。

